

カロノロジーという名称…
今道先生による造語で、美学の新概念である
calonologia (カロノロジア) を英語化 (calonology)
したものです。

calonology

今道友信先生の著作を読む会

カロノロジー会 開催 6 ヶ月記念トーク・イベント ～カロノロジーとしての美学～

カロノロジー会とは、哲学者・美学者である今道友信先生の著作の読書会（読書研究会）の名称で、読書会案内のオンライン事務局も兼ねます。先生が2012年9月まで学校長を務められた日本美容専門学校のご協力により、読書会を行っています。今回で開催6ヶ月となった事を記念しまして、「カロノロジーとしての美学」をテーマに講師による講演会を実施致します。

今道先生が提唱する「カロノロジー」とは何か、そして、「美学」という学問においてどのように位置付けられるものなのかなどについてお話しいただく予定です。

今道先生の著作を読解していくための今後の指針となるばかりでなく、「美」について関心のある方ならどなたでもご聴講いただけますので、お気軽にカロノロジー会HPにてご予約ください。

～講師プロフィール～

おおいし まさし

大石 昌史 先生

慶應義塾大学文学部美学美術史学専攻 教授 博士（文学）

1958年生まれ

東京大学文学部（美学芸術学専修課程）卒業

東京大学大学院人文科学研究科博士課程 修了

東京大学文学部助手、慶應義塾大学文学部助教授を経て、現職

専門分野：美学・芸術学・現代芸術論

【主要論文】

「芸術の再定義」（『伝統と象徴—美術史のマトリックス』沖積舎 2003年）

「遊戯における芸術作品の現実性について」（美学会編『美学』213号 2003年）

「余情の美学」（三田哲学会編『哲学』第118集 2007年）

「芸術経験における〈自己＝意味＝像〉としての象徴の生成」（美学会編『美学』234号 2009年）

「存在了解としての体験と解釈」（三田哲学会編『自省する知』慶應義塾大学出版会 2011年）

と き：2013年4月27日（土）16:00～17:30

ところ：日本美容専門学校（<http://www.nichibi.com>）

聴講料：無料

お問い合わせ・参加申し込み：カロノロジー会ホームページ
（<http://www.calonologia.org>）

参加申し込み締め切り：4月19日12:00まで